

## 平成27年 看護職員の需給状況等に関する調査【結果】

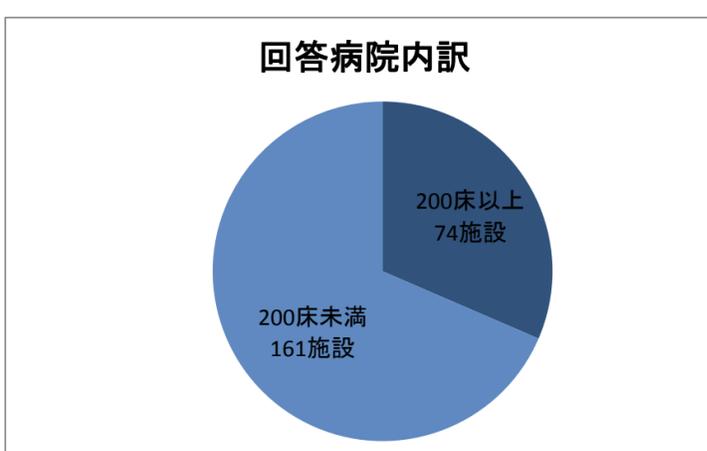
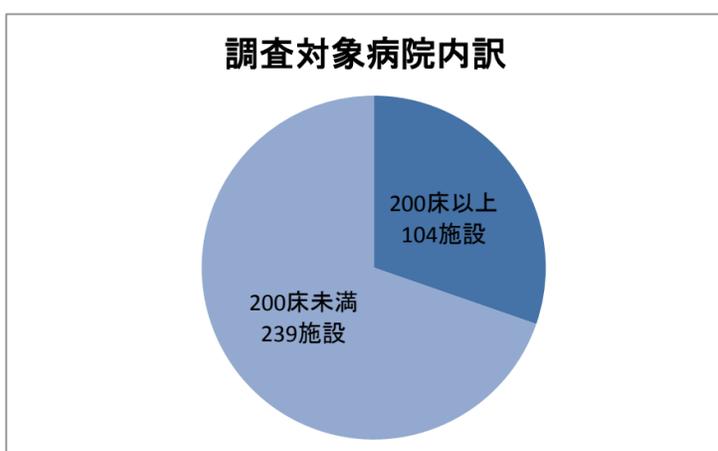
### 調査概要

**調査目的** 県内病院における看護職員需給状況について、より実態に即した不足数の把握を図る。  
**調査内容** 平成27年看護職員の需給状況等に関する調査  
**調査対象** 県内全病院343病院  
**期間** 平成28年2月4日～平成28年2月19日

調査病院数	回答病院数	回答率
343施設	235施設	68.5%

### 病床数別内訳

200床以上	200床未満	合計
74施設	161施設	235施設
31.5%	68.5%	

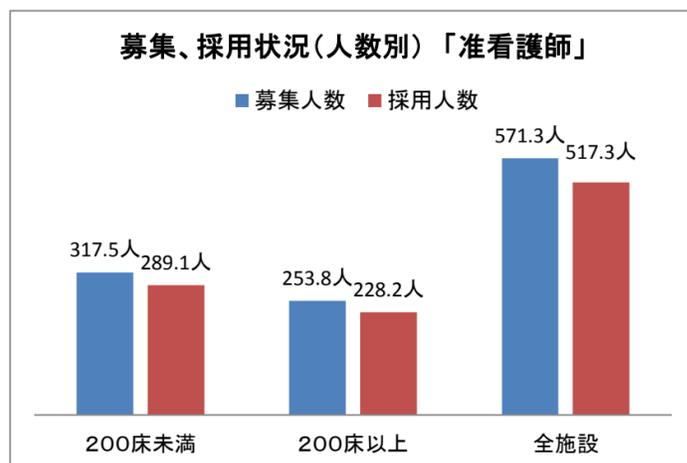
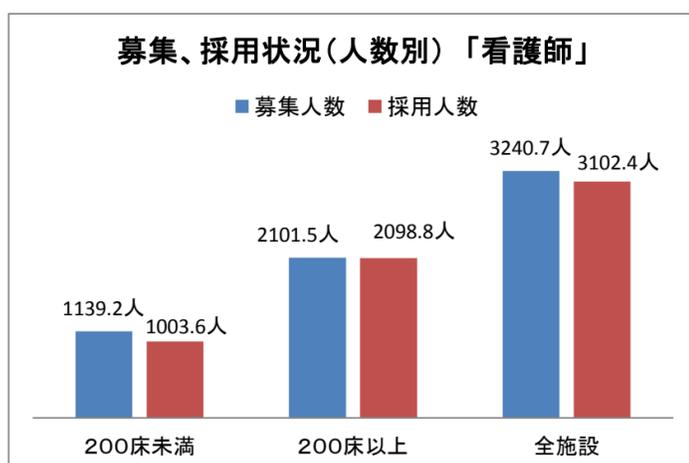
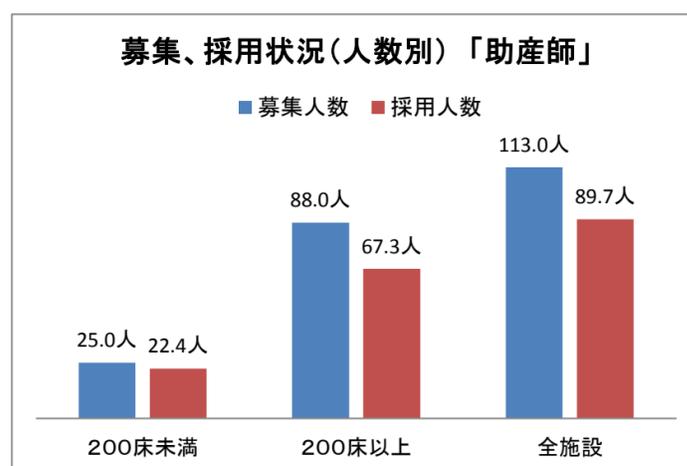
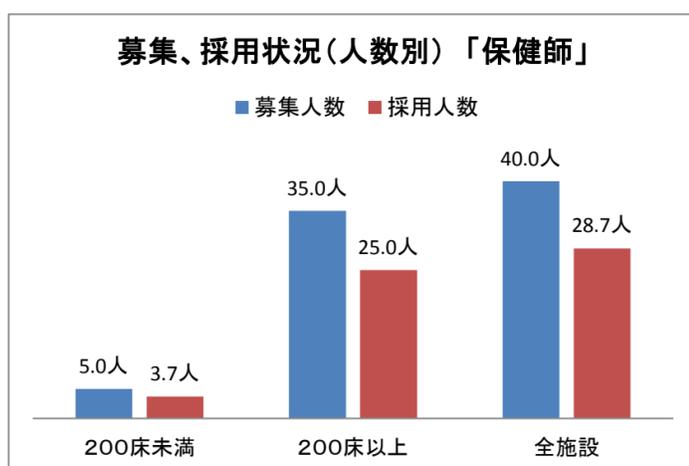
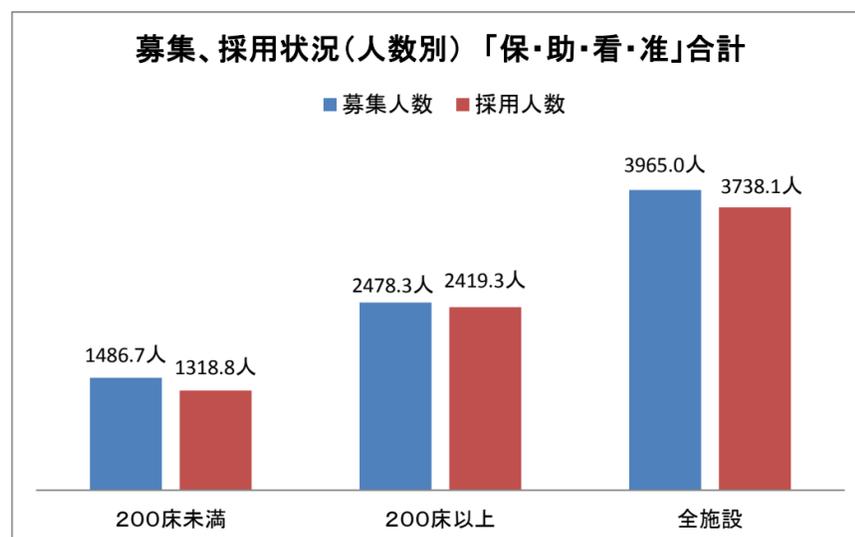
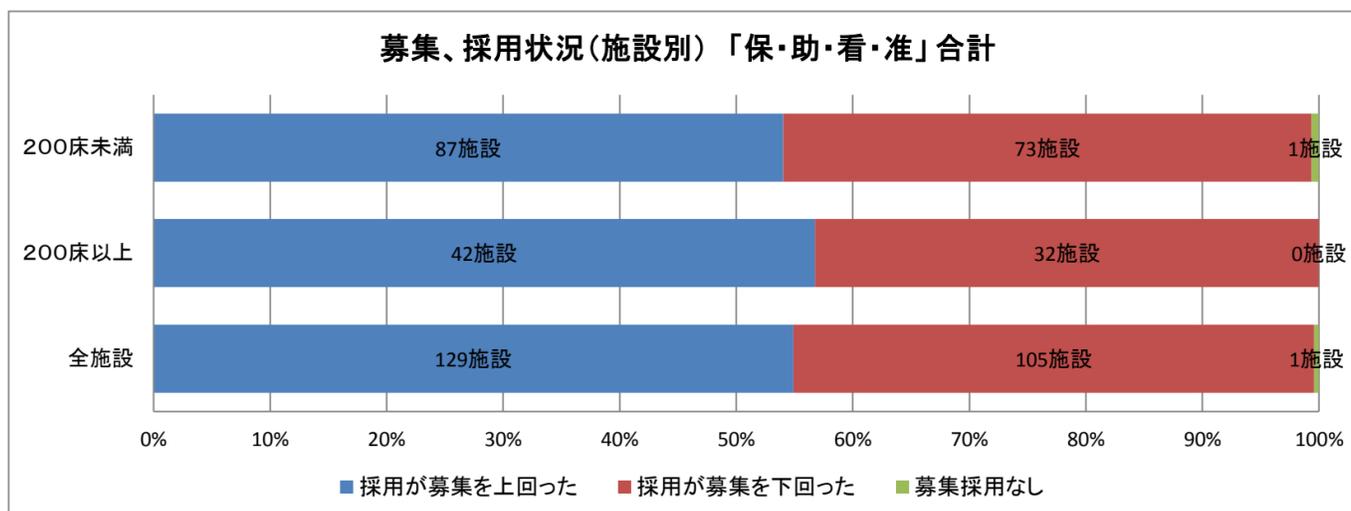


### 調査結果概要

- 平成27年(平成27年1月～27年12月)の看護職員の募集及び採用状況
  - 看護職員の募集、採用状況について、採用が募集を上回った施設は54.9%で前年比7.2ポイント増加
  - 採用が募集を下回った施設は44.7%で前年比5.5ポイント減少
- 職員の募集方法について
  - 職員の募集方法は、自施設のホームページや、ハローワーク、民間の転職サイトが多く活用されている。
- 看護職員の配置状況に対する、不足や不足感について
  - 不足や不足感がある施設は62.1%で前年比0.2ポイント増加
- 看護職員の不足、不足感の現状について
  - 看護職員不足により病棟、病床を閉鎖している施設は15施設(6.5%)あり、8病棟、441床が閉鎖されている
  - 過密業務を改善するために必要な看護職員数は632.0人(1施設平均2.7人 前年比+0.1人)
  - 不足や不足感が生じている理由としては、昨年と同様に「夜勤可能な看護職員の確保が困難」、「産休・育休・病休による不足感がある」が上位を占めている

# 1 平成27年(平成27年1月～27年12月)の看護職員の募集及び採用状況

○平成27年の看護職員の募集、採用状況について、採用が募集を上回った施設は54.9%で前年比7.2ポイント増加  
 ○採用が募集を下回った施設は44.7%で前年比5.5ポイント減少  
 ○病床規模が大きいほど、求人の充足率が高い傾向にある。



## 全施設

区分	平成27年の募集者数			平成27年の採用者数			採用 過不足数 (a+b)-(c+d)
	常勤(a)	非常勤(b) (常勤換算)	計	常勤(c)	非常勤(d) (常勤換算)	計	
保健師	40.0	0.0	40.0	28.0	0.7	28.7	11.3
助産師	113.0	0.0	113.0	86.0	3.7	89.7	23.3
看護師	2988.0	252.7	3240.7	2749.0	353.4	3102.4	138.3
准看護師	474.0	97.3	571.3	392.5	124.8	517.3	54.0
計	3615.0	350.0	3965.0	3255.5	482.6	3738.1	226.9
施設平均	15.4	1.5	16.9	13.9	2.1	15.9	1.0

充足率＝「実際に採用した人数／募集者人数」×100

採用が上回った	前年
129施設 54.9%	47.7%
採用が下回った	前年
105施設 44.7%	50.2%
募集、採用なし	前年
1施設 0.4%	2.1%
採用不足数	1施設平均
226.9人	1.0人
充足率	前年
94.3%	94.9%

## 200床以上

区分	平成27年の募集者数			平成27年の採用者数			採用 過不足数 (a+b)-(c+d)
	常勤(a)	非常勤(b) (常勤換算)	計	常勤(c)	非常勤(d) (常勤換算)	計	
保健師	35.0	0.0	35.0	25.0	0.0	25.0	10.0
助産師	88.0	0.0	88.0	65.0	2.3	67.3	20.7
看護師	1981.0	120.5	2101.5	1910.0	188.8	2098.8	2.7
准看護師	222.0	31.8	253.8	171.0	57.2	228.2	25.6
計	2326.0	152.3	2478.3	2171.0	248.3	2419.3	59.0
施設平均	31.4	2.1	33.5	29.3	3.4	32.7	0.8

採用が上回った	前年
42施設 56.8%	53.8%
採用が下回った	前年
32施設 43.2%	44.9%
募集、採用なし	前年
0施設 0.0%	1.3%
採用不足数	1施設平均
59.0人	0.8人
充足率	前年
97.6%	103.6%

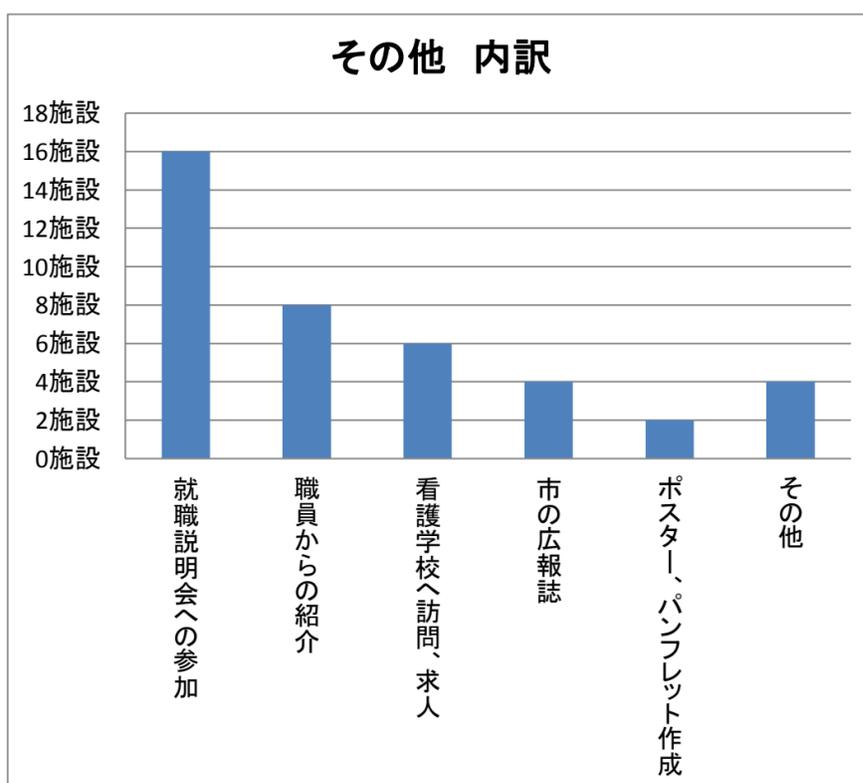
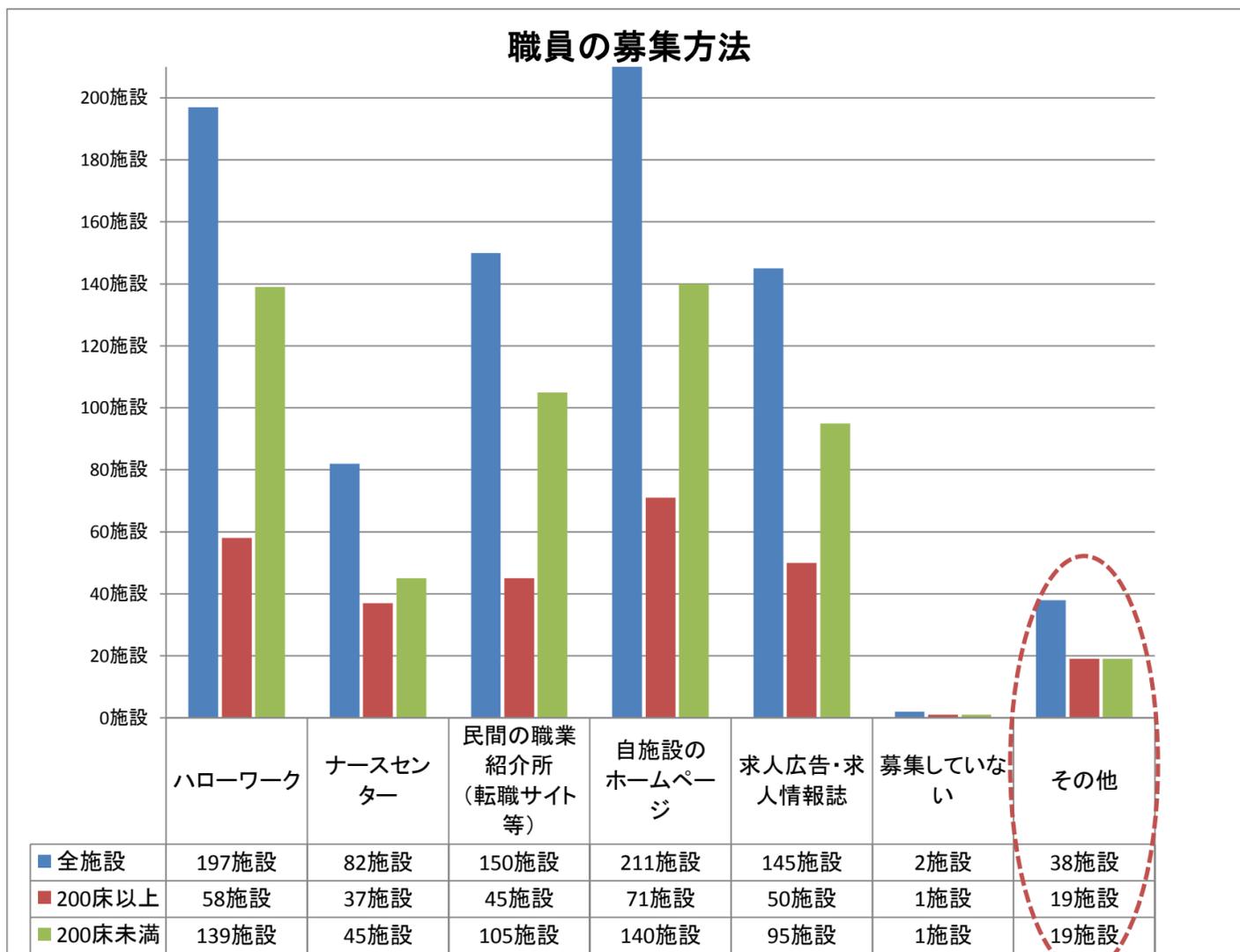
## 200床未満

区分	平成27年の募集者数			平成27年の採用者数			採用 過不足数 (a+b)-(c+d)
	常勤(a)	非常勤(b) (常勤換算)	計	常勤(c)	非常勤(d) (常勤換算)	計	
保健師	5.0	0.0	5.0	3.0	0.7	3.7	1.3
助産師	25.0	0.0	25.0	21.0	1.4	22.4	2.6
看護師	1007.0	132.2	1139.2	839.0	164.6	1003.6	135.6
准看護師	252.0	65.5	317.5	221.5	67.6	289.1	28.4
計	1289.0	197.7	1486.7	1084.5	234.3	1318.8	167.9
施設平均	8.0	1.2	9.2	6.7	1.5	8.2	1.0

採用が上回った	前年
87施設 54.0%	44.7%
採用が下回った	前年
73施設 45.3%	52.8%
募集、採用なし	前年
1施設 0.6%	2.5%
採用不足数	1施設平均
167.9人	1.0人
充足率	前年
88.7%	81.9%

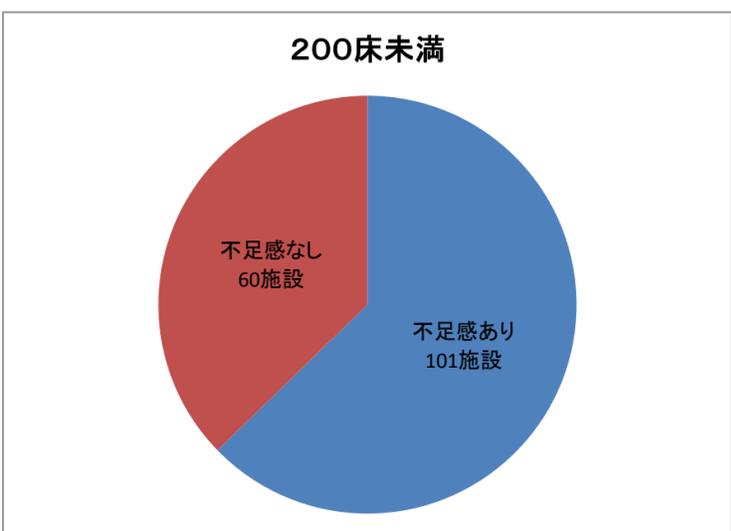
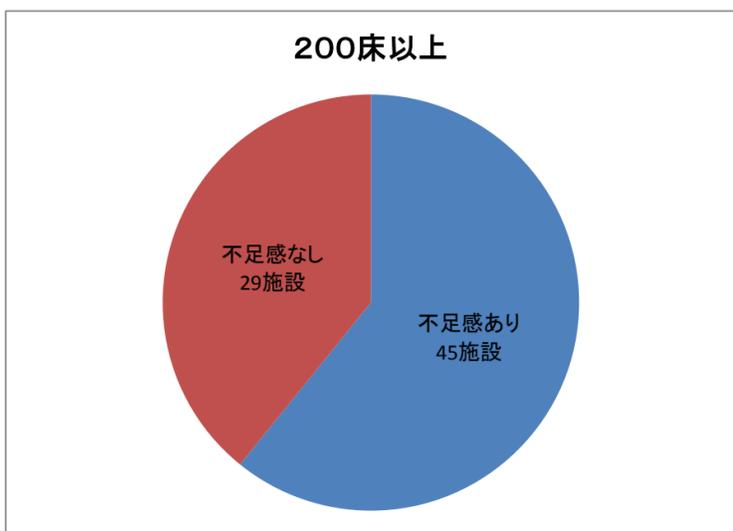
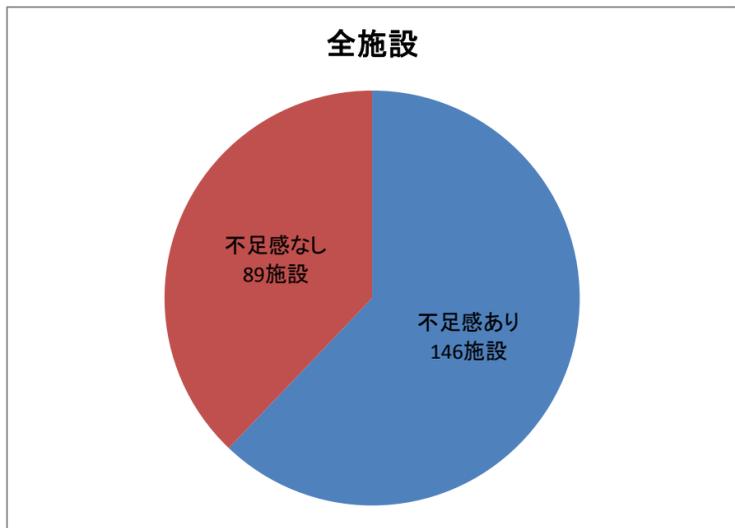
## 2 職員の募集方法について

○職員の募集方法は、自施設のホームページや、ハローワーク、民間の転職サイトが多く活用されている。  
 ○200床未満の施設では「ハローワーク」と「ホームページ」が、200床以上の施設では「ホームページ」が多く活用されている。  
 ○その他の募集方法としては、合同就職説明会への参加や、職員からの紹介という回答があった。



### 3 看護職員の配置状況に対する、不足や不足感について

○不足や不足感がある施設は62.1%で前年比0.2ポイント増加  
 ○病床規模に関係なく、不足や不足感がある施設が多い。



		回答施設	区分に応じた回答施設に対する割合	前年
ある	200床未満	101施設	62.7%	59.6%
	200床以上	45施設	60.8%	66.7%
	全施設	146施設	62.1%	61.9%

		回答施設	回答に応じた回答施設に対する割合	前年
ない	200床未満	60施設	37.3%	40.4%
	200床以上	29施設	39.2%	33.3%
	全施設	89施設	37.9%	38.1%

#### 4 看護職員の不足、不足感の現状について

○看護職員不足により病棟、病床を閉鎖している施設は15施設(6.5%)あり、8病棟、441床が閉鎖されている

○過密業務を改善するために必要な看護職員数は632.0人(1施設平均2.7人 前年比+0.1人)

○必要職種は看護師がトップで554.0人、次いで准看護師が59.0人となっている

○看護師は病床規模が大きいほど必要とされる傾向がある一方、准看護師は病床規模が小さいほど必要とされる傾向がある。

##### 4-1 看護職員不足が主な原因で、病棟・病床を閉鎖している。

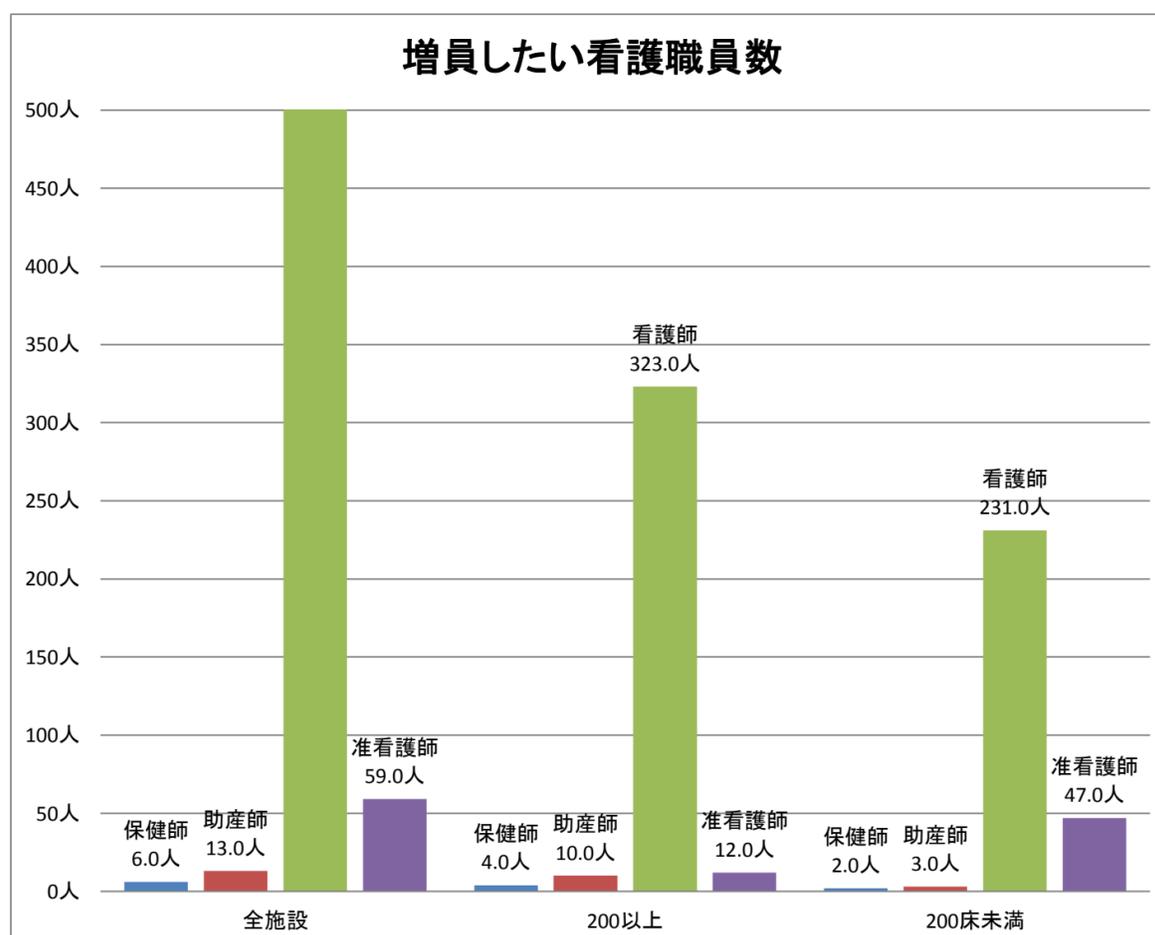
閉鎖・休止病棟の状況	回答施設	全病棟	うち閉鎖病棟数	許可病床数	うち閉鎖病床数	当該施設平均	1施設平均	前年1施設平均
全施設	15施設	33病棟	8病棟	2593床	441床	29.4床	1.9床	2.3床
200床以上	7施設	26病棟	6病棟	1743床	272床	38.9床	3.7床	3.8床
200床未満	8施設	7病棟	2病棟	850床	169床	21.1床	1.0床	1.6床

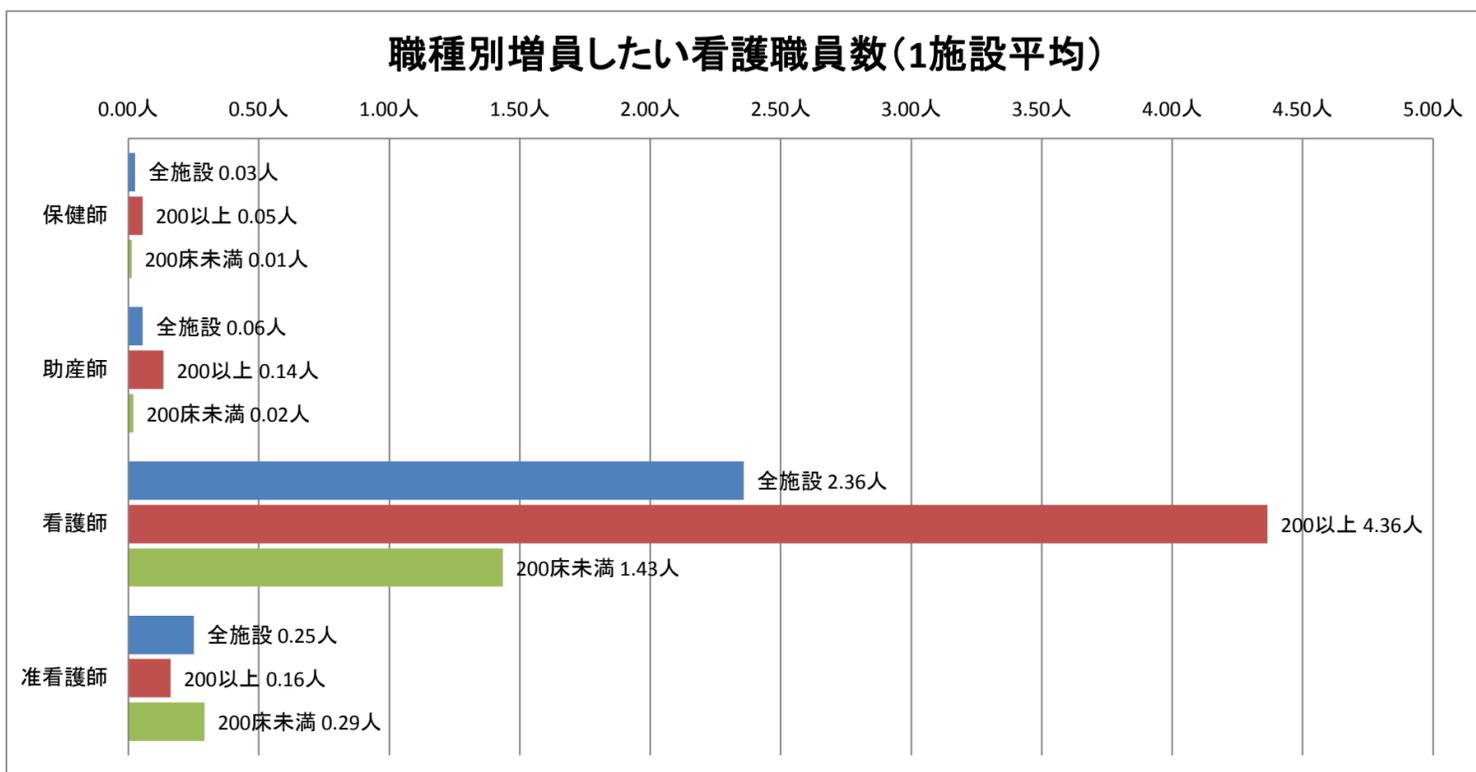
再開に必要な看護職員の増員数(常勤換算)	保健師	助産師	看護師	准看護師	必要数合計	当該施設平均	1施設平均	前年1施設平均
全施設	0.0人	0.0人	335.0人	31.0人	366.0人	24.4人	1.6人	0.8人
200以上	0.0人	0.0人	266.0人	23.0人	289.0人	41.3人	3.9人	1.3人
200床未満	0.0人	0.0人	69.0人	8.0人	77.0人	9.6人	0.5人	0.5人

##### 4-2 看護基準の見直すために、看護職員の増員を予定している。

看護基準の見直し等に必要看護職員の増員数(常勤換算)	回答施設	保健師	助産師	看護師	准看護師	必要数合計	当該施設平均	1施設平均	前年1施設平均
全施設	24施設	0.0人	3.0人	144.0人	16.0人	163.0人	6.8人	0.7人	0.8人
200以上	5施設	0.0人	0.0人	44.0人	5.0人	49.0人	9.8人	0.7人	1.3人
200床未満	19施設	0.0人	3.0人	100.0人	11.0人	114.0人	6.0人	0.7人	0.5人

##### 4-3 過密業務を改善したいが、看護職員の確保が難しい。

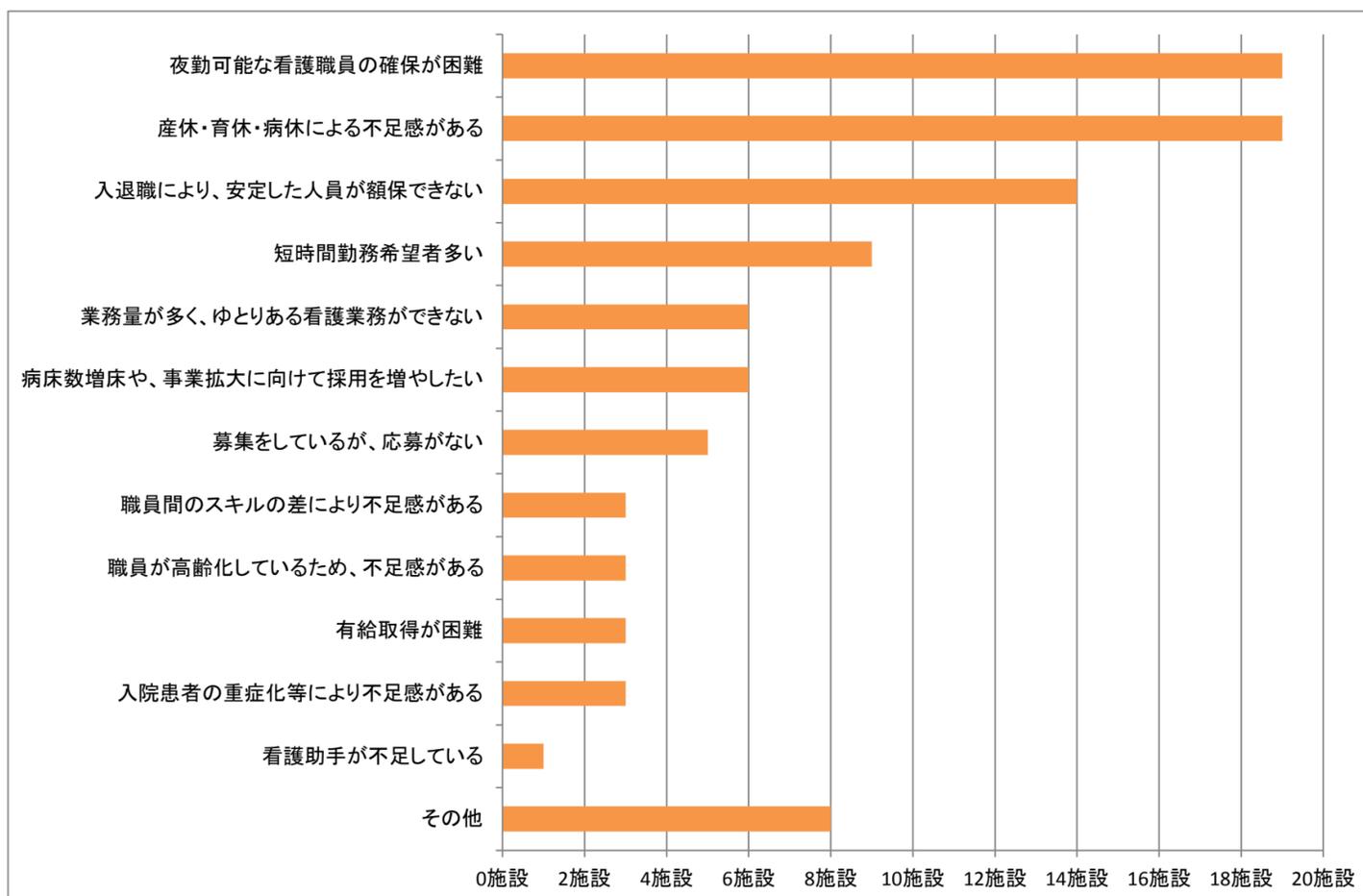




増員したい看護職員数(常勤換算)	回答施設	保健師	助産師	看護師	准看護師	必要数合計	当該施設平均	1施設平均	前年1施設平均
全施設	89施設	6.0人	13.0人	554.0人	59.0人	632.0人	7.1人	2.7人	2.6人
200以上	26施設	4.0人	10.0人	323.0人	12.0人	349.0人	13.4人	4.7人	4.4人
200床未満	63施設	2.0人	3.0人	231.0人	47.0人	283.0人	4.5人	1.8人	1.8人

#### 4-4 その他、不足や不足感についての自由記述

○不足感の理由としては、昨年と同様に「夜勤可能な看護職員の確保が困難」、「産休・育休・病休による不足感がある」が上位を占めている  
 ○看護職員が高齢化しているため不足感があるという意見もみられた



## 5 「不足や不足感」を解消するための方法

○不足感を解消するための方法としては、昨年と同様に「業務改善、職種による役割分担の見直し」が上位を占めている  
 ○昨年は「採用活動の充実を図る」という意見が多くみられたが、今年は「教育制度を充実させ、定着率を上げる」という意見が多くみられた。  
 ○紹介業者は仲介手数料が高いため、自治体が職員派遣に係るサポートをさらに実施してほしいという意見もみられた。

